

## 「ボランティア交流会」を開催

六月二日、テイルームで、「ボランティア交流会」を開催しました。

今年のコンセプトは、「ボランティアの皆様への感謝と交流」です。

交流会は自己紹介から始まり、事前にアンケートで頂いたご意見・ご希望に対する返答をさせて頂きました。中には、感謝の気持ちを書き下された方も多く、大変うれしく思いました。

ご意見の中に「和気あいあいさがなくなってきた。対応が事務的」



とのご意見も頂きました。地域の皆様に見守られ、支えられていて、これを改めて実感し、これを機会といたしました。その後、テーブル

ごとに座談会が行われ、職員も一緒にお話を伺いました。当施設で、ボランティア活動をしている方同士、その活動内容や、さまざまな話に花が咲き、今後の展望や夢について語り合っておられました。

交流会を通して、ボランティアの方々の連携が、より一層深まったように感じました。また、施設職員と地域の皆様が力を合わせることで、ご利用者の日々の生活が、地域に開かれたものでありたいと考えます。ご多忙にもかかわらず、参加して下さいました二十一名のボランティアの皆様、改めて御礼申し上げます。

今回のご意見を、今後の活動に活かしていきたいと思えます。

(地域交流委員会

委員長 岡村隆志)



## ◆参加された方のご感想

ふれあい喫茶「チエリー」

恒田様・渡邊様

今回のボランティア交流会は、会場も変わり、ピアノ伴奏に合わせた合唱の機会もあり、よい会であったと思えました。初めて顔を合わす方、知った方との交流の場となりました。

近頃、顔を見なくなったご利用者が多くなり寂しいです。無理のない程度にチエリーに参加して頂ければと思います。事前に付き添いが必要な方などの情報を頂ければ、協力できる事もあると思いますので、宜しくお願い致します。

また、「宝塚ちどり」は地域に向けた研修などを積極的に開催し、もっと地域を巻き込んだ広報活動を行っていくべきだと思います。今後は、職員が地域のイベントや喫茶などに赴く機会などを作ってみてはどうでしょうか。

私たちボランティアは、地域と施設の架け橋のような存在になる事ができればと思っています。

## ユニット報告

### 鶴の荘・亀井荘ユニット

五月に当ユニットでは、外出と外食のレクリエーションを行いました。

一回目の外食は、お寿司を食べたいとご希望を受け、回転寿司に行きました。参加された

ご利用者も大変喜ばれ、中には十皿以上召し上がられた方も…。



二回目は外食とお買い物兼ねて、伊丹昆陽イオンモールに出かけました。昼食はフードコートで一人ひとりが食べたいものを自由に選択しました。食後にはモール内のお店で服を選び、購入した方もいました。普段

お店に来る機会が少ないので、皆様思う存分買い物を楽しんでいました。

三回目は外出で伊丹市荒牧の「バラ公



園」へ行きました。今年には例年よりも開花が早く、訪れた時には満開とはいえませんでした。しかし、それでもたくさんバラが花を咲かせており、美しい花々を堪能しました。

今後も、ご利用者のニーズや季節を肌で感じることでできる行事を企画していきたいと思えます。(長濱)

### デイサービス

デイサービスでは五月二十三日の期間で、「外食レク」を実施しました。しゃぶしゃぶや日本料理で有名な「木曾路」宝塚店で、松花堂弁当(お造り・煮物・天ぷら・小鉢・茶碗蒸し・ご飯・味噌汁・香の物)をいただきました。

職員も、ご利用者と一緒に食事し、「美味しいわ」「近くに住んでいるけど、なかなか



行かへんからね」と、笑顔があふれる、楽しいひとときを過ごしました。(小田)

### 委員会報告

#### サービス向上委員会

五月の委員会では、施設内のサークル活動について話し合いました。現在「カラオケ喫茶」サークルを三か月に一回のペースで実施していますが、新しい案として、以前実施していた「園芸サークル」と「ドッグボランティア」を復活させてはどうか、という意見が上がりました。実現に向けて具体的に検討を重ね、ご利用者のニーズに合わせたサークル活動の提供をしていきたいと考えています。(市枝)

#### 給食委員会

五月の母の日に「母の日」特別ご膳が提供され、その際、女性のご利用者にご手作りしたカーネーション



ンをプレゼントしました。

また、「宝塚ちどり」では、六月一日からユニットでの炊飯を実施していただきます。炊きたてのおいしいご飯をご利用者に提供できるように努めていきます。



(堀川)

## 研修委員会

五月三十日、今年の二月二日に開催された「法人研究発表会」で、発表を行った五名の職員が、施設職員に対して同内容での発表を実施しました。『互助会活動から見る仕事に対するモチベーションの効果』『グラフィッド報告書を活用して』『サブリーダーとしての役割とは』『宝塚ちどりで働きながら介護福祉士を目指して』のテーマです。研究発表を、施設職員に対して行うことは初めての取り組みで、研究の成果を共に働く職員に伝達する機会を、今後もつくっていききたいと思えます。発表の中

で「職員のモチベーションの向上が施設の活性化に繋がり、その情熱をご利用者に還元していきたい」という言葉が印象に残りました。

(有田)

## 感染症委員会

感染症委員会では、口腔ケアの理解を深め、スキルアップを目指して協議しました。口腔ケアの実施方法や、個々のご利用者に合った口腔ケア用品の検討をしていき、適切な口腔ケアを目指していきたいと思えます。

(堀川)

## 地域交流委員会

五月の地域交流委員会では、各ユニットの六月の外出予定を確認しました。また、全館の試みとして発足予定の「買い物の日」について話し合いました。ご利用者がゆっくりと、各ユニットが無理なく行える日を調整し、開催できる事を確認しました。七月位を目途に開催予定です。

(伊波)



## 事故防止委員会

職員のリスクに対する意識や、ほんの少しの配慮の欠如、職員間の連係に起因する事故・ヒヤリハット事例について協議しました。

防ぐことのできた事例を洗い出し、対応を周知していく事で、ケアレスミスの軽減に努めます。

(鎌倉)

## 「介護福祉士国家試験」

### 合格祝賀会を開催しました

EPA介護福祉士のルキナルさんとジュリヤティさんの「介護福祉士」国家試験合格祝賀会を五月二十一日に開催しました。

祝賀会では、彼女たちの勉強や生活をサポートして下さった皆様と共に合格を祝い、彼女たちからは、応援してくださった皆様に対して、感謝の気持ちをお伝えする和やかな会となりました。



また、ご来賓として中川智子宝塚市長がお越し下さり  
ました。



中川市長は、市長になられる前、年に二度はインドネシア旅行に行っておられたというほど、インドネシアが大好きで、ルキさん・ジュリさんが来日して以来、実の娘のように応援や心配を下さっていました。

そして、中川市長より、ルキさん・ジュリさんと、出合った当時の思い出話や「これからは介護福祉士として頑張ってください！」と激励の言葉をいただきました。（森本）

### 「メリーポピンスの会」お庭訪問

五月二十日（月）に聖隷逆瀬台デイサービスセンター「メリーポピンスの庭」オープンガーデンを訪問しました。

お庭には季節折々の花々が見事に咲いており、ご利用者だけでなく、同行した職員からも「きれいですね」

と感嘆の声が上がりました。

普段、お庭の管理をしている会員の方が花の説明を下さり、一緒にお庭を散策しました。（岡村）



### お引越しました！

「雲雀ヶ丘ユニット」の文鳥ぴーちゃん「桜台ユニット」へお引越しました。



「宝塚ちどり」に迷い込んできたぴーちゃん、施設で過ごすようになっては、三年になりますが、毎朝元気な声を聞かせてくれます。面会時など、お気軽に桜台ユニットへお越し下さい。お待ちしております！（伊波）

### 第6回宝塚ちどり

#### 「納涼祭」開催のお知らせ

七月十五日（十六、十九時半）、当施設の駐車場で、第六回「納涼祭」を開催します。

ご利用者やご家族だけでなく、地域ボランティアや自治会の方々にご協力いただき、模擬店や踊りなど、バラエティ豊かな催し物を多数ご用意する予定です。

職員一同、多くの皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。（尾崎）

### ◆バザー用品ご協力のお願い

今年も「納涼祭」でバザーを開催します。食器・タオル・石けん・衣類（すべて未使用品に限ります）など、ご不要の日用品がございましたら、七月十二日（金）までに施設まで持ち込みをお願いします。（バザー担当…長谷川&岡村）

### 編集後記

サッカー日本代表の、ワールドカップ出場決定で日本が熱くなりましたが、気温は暑くなり過ぎないことを願っています。（伊波）

